

# 脳の情報処理～発達障害とは

脳の一部に機能障害があり、処理できない部分があります。  
今日、発達障害といわれていると考えています。  
詳細は下記のURLをご覧ください。

出典:脳の情報処理 <http://pdd.plus-all.net/brain.html>

# 発達障害の二次障害

- ト라우マ（いじめ）  
思い出すたびに追体験
- 孤立感  
情報量を少なくするため、孤独好む
- 自己肯定感の低さ  
親からほめられた記憶がない



カウンセ  
リングや  
WRAP  
で対応

# 自己の障害受容

「自分の困った部分を言語化できること。」が一番重要。  
就職・職場定着についてのサービスの方法で自分の困りごとを確認する。

## カリキュラム内容

就労支援カリキュラム	作業支援	作業場面での自分自身の特徴を知り、作業を円滑に行うための工夫や配慮事項を考え、各種講座で学んだスキルの習得を図るため、事務作業や現業系の作業を行います。
	求職活動講習	ビジネスマナーや求人票の見方、面接練習などを通じて就職に必要な知識について学びます。
	JST (職場対人技能トレーニング)	ロールプレイで場面設定をしながら、職場で必要な対人技能について練習します。
	リラクゼーション技能 トレーニング	ストレッチや呼吸法などを活用し、疲労やストレスと付き合いながら働けるよう、具体的な方法を身につけます。
	ナビゲーションブック	自分の特徴(得意なこと・苦手なこと)を整理して、配慮してほしいことなどを会社や支援機関、家族にうまく説明できるように特徴説明シートを作成します。
	問題解決技能 トレーニング	自分の困っていること、苦勞していることについて、問題の発生状況や原因を把握し、現実的な問題解決策を選択できるようにします。
	マニュアル作成技能 トレーニング	作業手順書の作成を通じて、自立的に仕事を進めていけるようにします。

# はたらくことが困難な点

## 就労する前

- ・ 二次障害が寛解した時の職歴のなさ

## 職場での出来事

- ・ 不安からくる仕事継続の断念
- ・ 感覚過敏（光過敏、聴覚過敏などの適応）
- ・ 職場での適応（意味付け介助、ジョブシャドウイング）

# は・た・ら・く

クローズは若者サポートステーションを紹介  
障害者枠は下記を紹介しております。

- ・ テスコプレミアムサーチ株式会社の個別相  
談会

- ・ ペガサス（就労移行支援B型）

- ・ 国立職業リハビリテーションセンター

それでも枠から外れる人がいる。